

市長ふれあい訪問

市内で活動している団体や地域に貢献している団体などを市長が訪問します

八潮南高校で「市長と語る会」を開催

6月12日、八潮南高校で、保護者や中学生、地域の方々など広く市民の皆さんに授業の様子を開放する「市民授業公開」が実施されました。

また、授業公開後には、生徒会役員やスポーツで活躍している生徒、様々な資格を取得した生徒22人と同校を訪問していた市長による「市長と語る会」が開催され、多くの質問や提案が市長に寄せられました。

生徒 市長の仕事を教えてください。

市長 皆さんのお父さんやお母さんが納めた税金を、どのように使用したら皆さんが幸福な生活ができるのか、その用途を検討し、執行することが仕事です。

生徒 提案があります。南高校ではペットボトルのキャップ「エコキャップ」の回収活動を行っています。市民の皆さんにエコ意識をより高めてもらうため、コンビニや公共施設に回収ボックスを設置してはいかがでしょうか。

市長 八潮南高校の校訓「勉学・誠実・実行」は、すばらしい校訓だと思います。やはり実行しなければ何も起こりません。将来こうなりたいと思う人になるためには、よく考えてその目標に向かって今やっつけていることを毎日こつこつとやり遂げること。習慣づけることが大切です。そして、楽しく続けることができるようになれば、目標を達成することができると思います。

市長 3年生で就職活動中ですが、市内の求人状況は、公務員として八潮市役所を希望していますが、市ではどんな人材を必要としていますか。

市長 労働行政は、国・ハローワークが行っていますが、県内では、東南部地区の求人求職状況が厳しいようです。自分の魅力を磨いて積極的な就職活動をしてください。



市長と語る会参加者の皆さん

これからの活躍を期待しています。今日はありがとうございました。

横綱顔負けの真剣なまなざし



6月27日、文化スポーツセンター相撲場で「第19回わんぱく相撲埼玉ブロック地区大会」が開催されました。この大会は、県内の各地域の大会を勝ち抜いた小学4年生から6年生、30人の子どもたちが、その地域の代表として3人でチームを作り戦いました。

日頃の練習を積みかかねてきた子どもたちは、白いまわしを堂々と締め、真剣な取り組みを繰り広げていました。

今大会上位4チームは7月下旬に両国国技館で開催される全国大会に出場します。八潮市代表の豆力士は、惜しくも全国大会出場とはなりませんでしたが、5位と大健闘していました。

ふるさとの名産品が勢揃い



6月6日、初夏を思わせる快晴の空の下、「第18回ふるさとフェア」が開催されました。

各県人会ごとに、たくさんのお土産が活気よく販売され、また、色々な催しが披露され、来場された方は見て食べてふるさとを満喫していました。

リニューアルした交通公園で交通安全教室



5月31日と6月4日、信号機などをリニューアルした中馬場児童交通公園で、八潮幼稚園の園児たち220人を対象に交通安全教室が開催されました。

園児たちは、草加警察署の女性警察官から交通安全のお話を聞いた後、八潮市交通安全母の会の皆さんの指導のもと、交通公園内の信号機や踏切、横断歩道を利用して、正しい信号の見方、踏切や横断歩道の渡り方などを実際に体験しました。

両日とも暑い日差しの中、額に汗を浮かべた園児たちは、信号の約束を確認したり、大きな声を出しながら「右・左・右」を見て、まっすぐに手を上げて踏切や横断歩道を渡るなど、楽しく交通ルールを学んでいました。

もしもの時に備えています



6月6日、第52回水道週間(6月1日～7日)に合わせて市の中央浄水場で見学会が開催されました。

参加者は、とても大きな配水池や、何台もある配水ポンプなど浄水場の施設を間近に見学した後、災害時にライフラインが止まったときに市民の方の配水場として活躍する『災害時給水栓』の説明を受けていました。

いきいきやしお写真館

この広報紙は、再生紙と大豆油インクを使用しています。

●広報やしおは、毎月1回、10日(新聞休刊日を除く)に新聞折り込みで配布しています。届いてない世帯の方は、最寄りの公共施設、金融機関、市内10カ所のコンビニエンスストア、八潮駅などでお受け取りになれます。なお、次回の新聞折り込みは、8月10日(火)です。